

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	看護師の配置もなく、訪問看護師も導入していない。ベットや車イス、浴室等のハード面も重度化の方への対応ができていない。	施設での重度化や終末期の対応はどこまでできるかを決め、家族の方に御理解をいただく。	重度化や終末期の対応がどこまでできるかを、経営者・職員で話し合い検討していき、事業所でできることを説明し理解していただく。	2ヶ月
2	7	職員不足により、外部での研修に参加することが出来ない。職員のスキルの評価がない。	職員全員が研修に参加できるようにしていく。評価基準を作成し職員ののスキルアップに繋げていく。	評価基準を経営者と話し合い作成していく。月1回の勉強会の方法を検討し、DVD等で研修ができる方法を検討していく。	6ヶ月
3	13	火災訓練は行っているが、地震・水害等の対策は、地域の方との話し合いは行っていない。	専門職としてできる範囲を地域にお知らせして地域の方の理解をいただく。	専門職としてどのような協力ができるか、経営者と職員で話し合い検討していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月